

アイテムしごと探検隊

今回の探検先は…

ガンバ大阪 (大阪府吹田市)

2015年5月、主なホームタウンをこれまでの4市(吹田・茨木・高槻・豊中)から、7市(池田・摂津・箕面が新たに加入)に拡大したJリーグのクラブ。“大志”“野心”などの意味を持つ「Ambition」をスローガンに掲げる。2016シーズンから、新スタジアムである市立吹田サッカースタジアムを本拠地とする。

●探検実施日：2016年3月30日(水)



**ドキドキ。ワクワク。
さあ、探検をはじめよう！**

今回18名の子どもたちが訪ねたのは、ガンバ大阪。本拠地である市立吹田サッカースタジアムは、日本で初めて寄付金によって建設されたスタジアムだ。「わあ、大きい！」バスから降り、スタジアムを前にした子どもたちは、これからはじまる探検に大きく期待を膨らませる。スタジアム内のクラブハウスで迎えてくれたのは、かつてガンバ大阪でプレーをし、現在は指導者として活躍している本並さん。あたたかい出迎えに空気は一気に和み、子どもたちから笑顔がこぼれた。



り心地の良さに感激し、小さな歓声があがつた。スタジアム内にはクラブハウスの他に、グッズショップ、ミュージアムなども完備されている。本間さんの説明を聞き、熱心にノートにメモをする子どもたち。スタジアムに散りばめられた工夫を肌で感じられたようだ。

選手を支えるたくさんの人たち

次に向かったのは、競技場と同じ天然芝が輝く練習グラウンド。選手の練習風景を、子どもたちが真剣な眼差しで見つめる。

練習見学後は、再びクラブハウスへ。ガンバ大阪事業本部の伊藤さんから、サッカークラブの仕事について教えてもらう。「試合には、約1000人ものスタッフが関わっています。選手や審判の他、記録係、医療班、警備員など、仕事はさまざま。そして、芝生を管理する人や選手を応援するサポートメンバーと、多くのスタッフが働いています」

最後に、本並さんのお話。
「サッカー選手の仕事って何があるかな？」
その問いかけに、「練習をする」「試合に出て勝つ」など、子どもたちが元気に答える。その他にも、ホームタウンでの積極的な地域交流やボランティア活動など、選手はピッチの外でも仕事をしていることを教えてもらつた。

「選手にとって大切な基本は、「栄養、休養、ケガの予防」。ごはんをバランス良くたくさん食べ、体づくりをする。そして十分に休んで、ケガにも注意することが重要です」

その後の質問タイムは、さらにヒートアップ。プロになるために必要なことは、と尋ねられると「できないことを練習するんじゃなくて、できることをもっとやればいい。長所を伸ばすことで、短所も見えなくなるよ。みんなも、夢や目標に向かって一生懸命になってください」と、本並さん。熱いメッセージに子どもたちも目を輝かせた。

探検が終わり、アイテムに戻ると、グループ毎でまとめと発表。クラブを支えるたくさんの人たちの存在を知ったこと、スタジアムに込められた思いを感じられたことなど、色々な発見ができたようだ。



工夫いっぱいの新スタジアム

緊張がほぐれたところで、新スタジアム運営・管理担当の本間さんの話を聞く。

「今年2月にオープンした市立吹田サッカースタジアムの最大の特長は、日本で一番ピッチと観客席の距離が近いこと。ベンチエリアもスタンドと一体型になつていて、選手と同じ目線で観戦を楽しめるようになりました」

屋根部分に取り付けられたソーラーパネルでの発電、雨水の再利用など、地球にやさしいエコ設計のスタジアム。建設のための募金活動には、ガンバ大阪の選手やスタッフも意欲的に参加したという。

「みんなの思いがつまっているスタジアムには、たくさんの工夫がされています。実際に見て、聞いて、触れてみましょう！」



発見であふれる見学コース

いよいよ、新スタジアムの見学に出発！ スタンドの一番前まで下りると、すぐ目の前にはきれいに整備されたピッチが広がる。スタンドとの距離の近さを感じて、「すごい！」感する。

「場内コソコースには、救護室や授乳室、キッズルームがあります。その全てを絵で表示することで、お子さんや外国の方など、どのお客様にも伝わるようにしています」

そして、選手が使用しているリクライニング式のベンチを子どもたちも体験してみる。座



本並 健治 (ほんなみ けんじ) 氏
1964年6月23日生まれ 大阪府出身
元日本代表GK。清風高、大阪商業大を経て、1986年に松下電器産業サッカー部に入部。
93年Jリーグ発足後はガンバ大阪、ヴェルディ川崎(現・東京ヴェルディ)の人気選手に。
引退後は京都産業大、東海大附属星高でコーチを歴任。
S級ライセンス保有。
現在はコノミヤ・スペランツア大阪高槻監督。

普段サッカーの世界を 色々な仕事を知ろう。



●多くの人が関わっているので、1試合1試合大切に見たいと思いました。
●普段は入れないところに行けて、よかったです。
●とってもエコで便利で、いろんな人たちの思いがたくさんつまったスタジアムだった。

株式会社ガンバ大阪

事業部 部長(兼)パートナー営業課長 伊藤 慎次さん

今回はガンバ大阪に探検隊でご参加いただきありがとうございました。本年度から新しくなったガンバの新スタジアムを探検！また選手の練習見学や勉強会で、ガンバを取り巻くたくさんの仕事と、働く上で大切な事について知っていただけたと思います。皆さんの応援がガンバ大阪勝利への大きなパワーになります！

今回の探検隊の経験を思い出しながら試合観戦に来ていただければ嬉しいです。

●「アイテムしごと探検隊」ご協力のお願い
訪問先としてご協力いただける企業・団体を募集しています。子どもたちが「仕事」について考える機会と一緒に提供していただけませんか？
お問い合わせはアイテムまで 0120-938-989



アイテムは、Jリーグを応援しています。